

「片頭痛に対する抗 CGRP 関連抗体製剤のブランドスイッチ

の有効性についての検討」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報等を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

調査対象となる期間：2021年6月18日～2024年6月18日

対象となる患者さん：CGRP 抗体関連製剤を導入した片頭痛患者さん

2. 研究の目的

カルシトニン遺伝子関連ペプチド(calcitonin gene-related peptide; CGRP)抗体関連製剤は、従来の片頭痛予防薬に比べて即効性の効果が期待できます。今回、CGRP 製剤を導入した片頭痛患者のブランドスイッチの有効性を後方視的に検討します。

3. 研究期間

病院長の許可後～2025年6月1日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年9月17日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

年齢、性別、片頭痛の平均罹病期間、片頭痛頓挫薬/片頭痛予防薬の平均服用数、合併症、CGRP 抗体関連製剤投与前後の月平均頭痛日数(MHD)、変化量、減少率、支障度(HIT-6)

2. 試料・情報の取得方法

試料：特になし

情報：電子カルテより、上記情報を収集します。

3. 試料・情報を利用する者(研究実施機関)

埼玉医科大学病院 脳神経内科 研究責任者：伊藤康男

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 脳神経内科 伊藤康男

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38 埼玉医科大学病院 脳神経内科医局内

電話：049-276-1208（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：yito@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：片頭痛に対する抗 CGRP 関連抗体製剤のブランドスイッチの有効性についての検討

○研究責任者：埼玉医科大学病院 脳神経内科 伊藤康男